

平成19年度予算執行状況 (H19. 10月 ~ H20. 3月)



この財政状況の公表は、「金山町財政状況の作成及び公表に関する条例」に基づき、町の財政に、より一層のご協力をお願いするために公表しているものです。

今回は平成19年10月から平成20年3月末までの「平成19年度下半期」の予算執行状況について公表いたします。
 なお平成19年度決算は5月31日の出納閉鎖で締切り、9月議会をもって確定するため、最終の決算状況は9月議会終了後にお知らせする予定です。よって、この度の公表は最終決算額ではありませんのでご注意ください。

一般会計予算執行状況

歳入

税金など、5月末まで収入できる出納整理期間があるため、収納率が100%に達していないもの科目もあります。交付金や町債も4月収入分は含んでおりません。また100%を超えているものは20年度へ繰越す財源となります。

歳入科目	予算額(千円)	収入額(千円)	収納率(%)
町税	431,798	426,472	98.8
地方譲与税	49,000	38,620	78.8
利子割交付金	1,000	1,248	124.8
地方消費税交付金	50,000	57,385	114.8
自動車取得税交付金	22,101	13,415	60.7
地方特例交付金	3,000	4,212	140.4
地方交付税	1,869,721	1,909,407	102.1
分担金及び負担金	24,363	24,131	99.0
使用料及び手数料	42,008	39,785	94.7
国庫支出金	91,109	34,481	37.8
県支出金	130,634	60,521	46.3
財産収入	2,720	2,819	103.6
繰入金	360,834	359,592	99.7
繰越金	80,152	80,152	100.0
諸収入	151,171	143,723	95.1
町債	238,400	145,300	60.9
その他(寄付金等)	111,989	162,938	145.5
合計	3,660,000	3,504,201	95.7

歳出

予算比から事業の執行率を読み取ることができます。ただし予算を100%使い切るのではなく、効果的な執行を考えながら不要な支出を抑え、経費節減に努めております。

歳出科目	予算額(千円)	執行額(千円)	執行率(%)
議会費	62,156	61,445	98.9
総務費	515,983	488,444	94.7
民生費	499,312	463,928	92.9
衛生費	757,763	753,295	99.4
労働費	8,546	8,424	98.6
農林水産業費	407,085	384,688	94.5
商工費	109,074	93,645	85.9
土木費	293,353	280,396	95.6
消防費	150,828	149,834	99.3
教育費	316,597	299,952	94.7
災害復旧費	8	0	0.0
公債費	534,295	533,462	99.8
予備費	5,000	0	0.0
合計	3,660,000	3,517,513	96.1

予備費は不測の経費に備える法律等により予算を置くことになっているので、通常は支出することはありません。

特別会計予算執行状況

各事業を運営するために個別の会計となっています。

会計名	予算額(千円)	収入額(千円)	執行額(千円)
国民健康保険特別会計	112,377	90,424	104,397
老人保健特別会計	692,980	602,929	604,029
介護保険特別会計	422,509	403,996	382,809
路線バス事業会計	11,839	11,784	10,370
農業集落排水事業会計	59,735	58,695	56,634
公共下水道事業会計	148,357	148,508	146,226

(公営企業)

会計名	収益(千円)	費用(千円)	損益(千円)
水道事業会計	188,348	195,530	7,182 (5,484)
町立病院事業会計	735,829	514,857	220,972 (2,526)

・上段は3月末損益、下段は累積損益(今までの積上げ金額)です。
 町立病院事業会計は3月末で廃止されたため、印の2,526千円は新たに設置する直営診療施設の会計へ引き継がれます。
 病院の累積赤字、不良債務は解消され、病院事業会計は19年度で廃止することとなります。

町税の収納状況

地方交付税等に依存する状況の中、町税は最も大きな割合を占める自主財源(自主的に得られるお金)となっています。

税の科目	収入済額(千円)	町民1人の納税額(円)
町民税	152,527	22,567
固定資産税	222,772	32,959
軽自動車税	15,453	2,286
町たばこ税	22,869	3,384
入湯税	3,618	535
都市計画税	9,233	1,366
合計	426,472	63,097

(平成20年3月末現在の人口6,759人で算出)

皆さんに納めていただく税金は、町の貴重な財源です。
 納税のご協力を
 よろしくお願いします。



金山町の財産や借入状況（平成20年3月末現在）

町有財産の現在高

町が所有する財産の状況です。

区 分	現在高
土地	1,393,182㎡
建物(床面積)	49,939㎡
山林	1,035,116㎡
基金	(千円)
財政運営基金	92,000
土地開発基金	27,853
国民健康保険給付基金	82,041
かねやま温泉施設建設基金	103,064
かねやま清い心の町創造基金	9,740
ふるさと活性化基金	46,521
減債基金	5,095
地域福祉基金	20,000
肉用繁殖牛基金	6,649
介護保険給付基金	43,150
森の子ども図書整備基金	2,426
特定農山村活動支援事業基金	0
資産活性化基金	6,901
路線バス事業基金	299
学校給食共同調理場改築基金	10,060
農林業振興基金	10,000
基金合計(千円)	465,799

町債(借入金)の残高

【会計別残高】

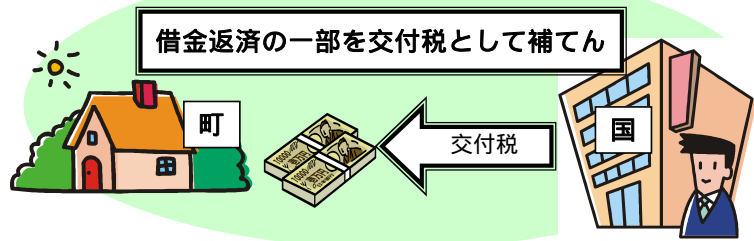
(単位:千円)

会計名	19年9月末残高	10～翌3月発行額	10～翌3月償還元金	20年3月末残高
普通会計	3,946,718	171,100	249,172	3,868,646
水道会計	1,240,071	30,000	26,034	1,244,037
公共下水道会計	1,659,882	52,000	41,877	1,670,005
集落排水会計	422,275	0	10,736	411,539
病院会計	138,665	102,900	128,486	113,079
合 計	7,407,611	356,000	456,305	7,307,306

普通会計とは、一般会計とバス会計を合わせたものです。

「町債の残高」がこれから返済していかねばならない町の借金です。
ただし借金の返済のうち、**普通会計は約半分の48.9%が、公営企業は約41%が国から交付税として補てん**されます。

(平成19年度決算による試算)



【借入先別残高】

借入先	残 高(千円)	備 考
財務省	3,616,818	財政融資資金
日本郵政公社	1,150,618	簡保・郵貯資金
公営企業金融公庫	1,277,394	
銀行等	966,540	
その他	295,936	県・市町村共済等
合 計	7,307,306	

町債(借入金)とは・・・

道路や学校など建設事業に充当するため、町が国、県、公庫等から借り入れた債務(借金)のことです。
金山町では、下記の「事業別残高」の備考欄の事業等に使われています。

【事業別残高】

事業名	残 高(千円)	備 考
一般単独事業	884,185	道路、庁舎、景観整備、防災対策など
辺地対策事業	71,028	道路、ホテル、ホットハウス休憩棟など
災害復旧事業	51,818	農業用施設、農林、公共土木施設災害
義務教育施設	523,672	小・中学校施設整備
県振興資金	202,277	道路、小・中学校、グリーンパレなど
臨時財政対策債	1,255,377	地方一般財源の不足額に充当
病院事業	113,079	病院施設、医療機械
下水道事業 集落排水事業	2,081,544	下水道・集落排水施設
水道事業	1,244,037	水道管更新、施設整備
一般公共・その他	880,289	広域農道、減税補てんなど
合 計	7,307,306	

「ちなみに・・・
10月～翌3月まで町が起こした借金(町債)は」

【下半期町債の借入状況】

町債の種類	借入額(千円)
山形県市町村振興資金 ・街並み環境整備事業、 火葬場水道給水管整備	25,800
防災対策事業 ・消防ポンプ	1,300
臨時財政対策債 ・国の制度による財源補てん	144,000
水道事業債 ・緊急時用連絡管整備	30,000
下水道事業債 ・起債償還の平準化等	52,000
病院事業債 ・繰上償還の借換	102,900
合 計	356,000

(注)19年度借入予定のうち、4月以降借入する除雪車整備事業、道路整備事業、消防施設整備事業は含まれていません。